



# ボランティアセンターだより

平成30年3月15日発行 第294号

社会福祉法人  
葛飾区社会福祉協議会  
かつしか  
ボランティアセンター  
TEL. 5698-2511  
FAX. 5698-2513  
〒124-0006 葛飾区堀切3-34-1  
ウエルピアかつしか3階  
HP <http://vc.katsushika-shakyo.com/>

## 平成30年度ボランティア登録について

かつしかボランティアセンターではボランティア登録を行っております。施設や個人、団体等がボランティアを必要とする時に、登録している個人ボランティアや団体を紹介します。ボランティア活動を区内に広めるため、ボランティア登録をお願いします。

### ～ボランティア登録すると～

- ① 2カ月に1回発行のボランティアセンターだよりを希望によりお送りします。ボランティアセンターだよりはホームページでも見ることができます。
- ② 団体は、ボランティアセンターのホームページに活動内容等を掲載します。
- ③ 団体は、「ボランティアグループ育成・助成金」の申請ができます。  
※詳しくは5ページをご覧ください。
- ④ ウェルピアかつしか1階のボランティア活動室を利用できます。  
(ボランティア活動室の利用には、葛飾区の利用団体登録が必要です)
- ⑤ ボランティアセンターの印刷機、ロッカーの利用（多数抽選）ができます。  
印刷機は有料です（製版1回につき50円）。紙は各自ご用意ください。
- ⑥ ボランティア保険のすべてのプランについて100円補助します。

### 平成30年度かつしかボランティアセンター

## ロッカー使用の申込みを受付ます

ボランティアセンターでは、ボランティア活動を支援するため、ボランティア登録団体にロッカーを貸出しています。使用を希望される団体は「ロッカー使用基準」を確認のうえ、申込みをお願いします。

- ・対象：ボランティア登録団体
- ・貸出数：8
- ・使用期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日
- ・申込方法：ロッカー使用申込書をボランティアセンターへ提出
- ・〆切：平成30年3月23日（金）必着

※使用希望団体がロッカーの数を上回った場合は、抽選により貸出団体を決定します。

抽選の場合は、3月28日（水）午前10時30分迄、ウエルピアかつしか1階社協研修室にて公開抽選を実施します。見学を希望される方は、事前にご連絡ください。

### お知らせ

ボランティア相談窓口は 平日：午前8時30分～午後5時 水曜日は午後7時30分までです。  
毎月第1・3の土曜日は開所します。（午前8時30分～午後5時、祝日は除く）  
今後の土曜開所日は4月7日・21日、5月19日です。

かつしか  
ボランティアセンター  
のFAX番号が  
変わりました。  
**03-5698-2513**

1 ページ：平成30年度ボランティア登録、ロッカー使用申込  
2 ページ：平成30年度ボランティア保険、生活支援ボランティア（募集）  
3 ページ：ボランティア募集、運転ボランティア募集  
4 ページ：介護支援ボランティア説明会募集、第66回東京都社会福祉会賞状と記念品の贈呈、福祉ボランティア活動パネル展示、福祉教育推進協力校活動紹介報告  
5 ページ：ボランティアグループ助成のお知らせ、災害ボランティア講座（報告）、点訳ボランティア講座（報告）  
6 ページ：みんなのコーナー、センターだよりでつながる縁、ボランティア推進委員会（報告）

ボランティア登録状況  
(平成30年2月末日)  
個人登録：94名  
団体登録：85団体  
(団体) 1,943名  
合計 2,037名

# 平成30年度ボランティア保険について

ボランティア活動を行うにあたり、万が一に備え、ボランティア保険への加入をおすすめしています。かつしがボランティアセンター窓口で受付けている保険は、東京都社会福祉協議会が扱っている「ボランティア保険」です。詳しくは東京ボランティア・市民活動センターのホームページをご覧ください。かつしがボランティアセンターまでお問い合わせください。補償内容は下表のとおりです。

補償内容		プラン	Aプラン	Bプラン	Cプラン	天災Aプラン	天災Bプラン	天災Cプラン
傷 害 補 償	死亡・後遺障害 保険金額	30年度 (29年度)	10,500千円 (10,300千円)	22,000千円 (17,000千円)	30,000千円 (22,800千円)	16,000千円 (13,100千円)	29,000千円 (23,600千円)	39,200千円 (32,300千円)
	後遺障害	(※変更なし)	後遺障害の程度に応じて、死亡・後遺障害保険金額の100%~42%をお支払いします。					
	入院保険金	30年度 (29年度)	7,000円 (4,500円)	10,000円 (8,000円)	15,000円 (12,000円)	7,000円 (5,500円)	10,000円 (8,000円)	15,000円 (12,000円)
	手術保険金	(※変更なし)	入院中に手術を受けた場合：入院保険金日額の10倍 それ以外の手術の場合：入院保険金日額の5倍					
	通院保険金		3,000円	5,000円	7,000円	3,000円	5,000円	7,000円
	特定感染症特約		上記死亡保険金を除く後遺障害、入通院保険金額に同じ (特定感染症による後遺障害、通院保険金、入院保険金)					
	葬祭費用保険金		300万円限度(特定感染症によるもの)					
	熱中症危険補償		全プランで対象					
天災危険補償	×			○(地震・噴火・津波によるケガも補償します)				
補償責任	1事故につき(支払い限度額)5億円							
1名あたりの年間保険料	300円		500円	700円	600円	1,000円	1,400円	

## 生活支援ボランティア募集!

区内の高齢者や障がいがある方の“ちょっとした困りごと”の解決にご協力を!

このサービスは、高齢者や障がいのある方が蛍光灯の交換や小さな家具の移動など“ちょっとした困りごと”があった時に、地域のボランティアがお手伝いするものです。

### 【活動内容】

蛍光灯の交換や草むしり、窓ふきなど、1時間程度で終わる簡単な作業です。  
※専門的な技術を要する作業は行いません。

### 【利用者】

区内在住の高齢者や障がいのある方など。

### 【活動場所や日時など】

要相談。無理なく、気軽に活動を始められるよう、担当職員がお話をお聞きします。  
「近くの場所なら活動できる…」、「休日に活動したい…」など、どのようなことでもかまいません。  
まずはボランティアセンターへお問い合わせください!



# ボランティア募集

**高** =高齢者

**障** =障がい者

**児** =学童クラブ・保育園

**他** =その他

## 大江戸笑い塾 メンバー募集 **他**

団体のメンバーを募集します。大江戸笑い塾は東京23区で笑い与健康をテーマに活動しています。和気あいあいとしたメンバーと共にあなたも参加してみませんか？手品が未経験の方も大歓迎です。観客とのコミュニケーションを取ったり、趣味を活かしたりできるので、手品ができなくても問題ありません。

主な活動内容

- ①浅草サンバカーニバル/浅草練り歩き
- ②様々な施設でのイベントなど

連絡先・問い合わせ

尾野【おの】

TEL : 080-3188-3998

## きね川福祉作業所でのボランティア **障**

知的障がい者の通所就労支援施設でのボランティアを募集します。

内容・日時：①日常的な作業補助、公園清掃の補助  
月～金曜の午前9時～午後3時30分

②クラブ活動(スポーツ・音楽・創作)の補助  
木曜または金曜の午前9時～午後3時30分

※上記日時のうち、都合のいい日・時間帯で

連絡先・問合せ:

きね川福祉作業所(東四つ木3-8-10)

大堀・早川【おおほり・はやがわ】

TEL : 03-3694-1577

## ハンディキャブの運転ボランティア募集 **他**

車いすのまま乗り降りできるリフト付きワゴン車、ハンディキャブ「ふれあい号」の運転ボランティアを募集します。

◆対象

①普通自動車運転免許を所持している概ね65歳までの方  
※指定する福祉有償運送運転者講習を受けていただきます。

※2種免許をお持ちの方は受講の必要はありません。

②週1～2回の運転ボランティア活動が可能で、福祉に理解・熱意のある方

◆活動内容

車いすを利用している高齢者や障がいのある方の外出の支援【運転とリフト操作】

◆問合せ

ボランティアセンター



## 養護老人ホーム 高砂園 **高**

養護老人ホームでのボランティアを募集します。

内容・日時:

①洗濯物たたみなど

②掃除などの軽作業

毎日、午前9時～午後4時までの間で1～2時間程度

③外出や散歩などの付添補助

日程についてはお問い合わせください。

午後1時30分～3時くらい、行先によりそれぞれ長くなることもあります。

連絡先・問い合わせ:

養護老人ホーム 高砂園(西水元4-5-1)

斎藤・中荻【さいとう・なかぐき】

TEL : 03-3607-4060

## センターだより 発送作業ボランティア募集 **他**

ボランティアセンターだよりの発送作業(2時間程度の簡単なもの)をお手伝いして下さる方を募集します。

内容:センターだよりの丁合、登録団体や福祉施設へ送る封筒詰めなど

日時:奇数月の11日(土・日・祝日の場合は変更あり)

午前10時～正午

今後の予定:5月11日(金)、7月11日(水)

場所:ウエルピアかつしが1階

連絡先・問合せ:ボランティアセンター

## イルクオーレ葛飾細田 **高**

住宅型有料老人ホームでのボランティアを募集します。地域密着型の施設であり、地域の方にとっても生きがいや楽しみになって頂けるようなボランティア活動を目指しています。

内容・日時:①傾聴ボランティア

毎日、午後2時～4時

②月に1回のイベントのお手伝い

※①②共に活動時間はご相談ください

連絡先・問い合わせ:

イルクオーレ細田(細田4-4-8)

篠宮・三幣【しのみや・さんべい】

TEL : 03-5612-1701



## 65歳以上の元気な方へ 介護支援サポーターを募集します

介護施設で、話し相手やレクリエーションのお手伝い、掃除、洗濯ものたたみなど、施設に応じたサポーター活動を行うことにより、ポイントがもらえる制度です。  
(活動1時間につき1スタンプ=100円)  
ポイントは年度末に交付金として上限5,000円まで受け取ることができます。  
サポーター自身の介護予防や社会参加に役立ちます。

### 【制度説明会・基礎研修会】

- ◆日程：5月23日(水)  
午後1時30分～4時
- ◆会場：金町地区センター  
4階会議室
- ◆対象：区内在住の満65歳以上で介護保険サービス  
を利用していない方
- ◆定員：40名(多数抽選)
- ◆申込：5月16日(水)までに電話またはFAXでお申  
し込みください。  
※FAXの場合、サポーター希望・住所・氏名・  
年齢・電話番号を記入ください。
- ◆申込・問合せ：ボランティアセンター



## 「第66回東京都社会福祉大会受賞」 東京都社会福祉協議会会長感謝を受賞しました!!

「第66回東京都社会福祉大会会長感謝」を受賞された田中亮一さんに賞状と記念品が贈られました。田中さん、誠におめでとうございます。



## 東水元小学校 お花いっぱい運動を実施しました

東水元小学校は、福祉教育推進協力校(※下記参照)の指定を受けており、各学年がそれぞれ異なる福祉教育やボランティア活動を実践しています。

昨年11月24日(金)には、ボランティア活動の一環として、1・2年生が「お花いっぱい運動」を実施しました。今年度植えた植物は、チューリップとラナンキュラスです。生徒たちが球根や土に触れる中、先生から「生き物を大切に育てる心」についてのお話がありました。「お花いっぱい運動」を通じて、思いやりの心についても学ぶことができたのではないのでしょうか。



※福祉教育推進協力校とは  
福祉やボランティアに関する取り組みを進めている区内の小  
学校、中学校、高等学校で、社会福祉協議会が学校の申請を受  
け、福祉教育推進協力校として指定した学校です。

## 小・中・高等学校の福祉・ボランティア活動のご紹介 (福祉教育推進協力校活動パネル展)

ボランティアセンターでは、地域での福祉活動やボランティア活動の広まりを目指し、学校が実施する福祉やボランティア活動への取り組みを支援をしています。具体的には、福祉教育推進協力校(※右記参照)として指定された学校が実施する福祉やボランティア活動への取り組みに対し、助成金を交付しています。

この度、「福祉・ボランティア活動パネル展」を開催し、福祉教育推進協力校が実際に取り組んでいる福祉教育をご紹介します。皆様、ぜひお越しください。

- ・会 場：亀有地区センター ロビー  
(葛飾区亀有3-26-1 リリオ館7階)
- ・期 間：平成30年3月16日(金) 正午  
～3月22日(木) 正午まで

パネル展示予定学校(福祉教育推進協力校)	
小学校	飯塚小学校・梅田小学校・亀青小学校・小松南小学校・柴原小学校・清和小学校・高砂小学校・中青戸小学校・新宿小学校・西小菅小学校・花の木小学校・原田小学校・東水元小学校・二上小学校・道上小学校
中学校	青葉中学校・綾瀬中学校・一之台中学校・小松中学校・新小岩中学校・中川中学校・堀切中学校・本田中学校
高等学校	南葛飾高等学校

ボランティア  
グループの  
皆様へ

## グループ活動を発展させるために 助成金を利用しませんか!

ボランティア活動を充実させるための助成金申請を受け付けます。  
新規立上げグループや新規事業を開始するグループなど、ぜひご活用ください。

### ◆対象となる団体 (すべての条件を満たすこと)

- ①区内で活動しているメンバーが5名以上の団体
- ②ボランティアセンターの事業への参加・協力 (ボランティアまつり等)
- ③グループ登録している (平成30年5月18日現在)
- ④会員の3分の2以上が区内在住



### ◆対象事業

#### 【A区分】

- ①団体の学習会や研修活動②器具・機材の整備 (購入) ③新規活動等の経費④広報紙・記念誌等  
※人件費、食料費、親睦、常用的な運営経費 (毎年実施している事業)、特定の者を対象とした事業、実施済事業の経費は対象外。

#### 【B区分】 (設立3年以内)

- 消耗品費、通信運搬費、会場使用料等

### ◆助成金額 (上限) 【A区分】7万円 【B区分】5千円

申請期間等、詳細は社協ホームページをご覧ください。なお、申請資料は平成30年4月9日(月)からボランティアセンター窓口で配布いたします。(ホームページでダウンロードも可能です。)

## 災害ボランティア講座を開催しました!!

災害が起きた時、あなたは どうする?  
備えだけでなく、被災後を考える **報告**

平成30年1月20日(土)、ウィメンズパルで災害ボランティア講座を開催しました。今回の講座は、災害に備えることよりも、災害が起きてからのことに焦点を当てた講座としました。21名の方に参加いただきましたが、参加者は災害ボランティアの活動・役割についての講義を聞いた後、参加者同士で避難所での困りごとや解決方法などについて考えるグループワークを行いました。

グループワークでは「災害が起きた時、自分は何をすべきなのか、何ができるのか」等について考えることができたのではないのでしょうか。参加者からは「災害ボランティアの基本を知ることができた」、「災害が起った時のことを具体的に考えることができた」、「同じ地域に住んでいる人と災害のことについてできることを考えられてよかった。」などの感想をいただきました。

災害に対する意識を持つことも大切です。そして、起きた時のことをイメージすることも必要なことではないのでしょうか。この講座は年2回開催しています。みなさんも「いざ」というときのために災害について学びませんか?



## 点訳ボランティア講座 報告

点訳ボランティア養成講座 (初級) を平成29年11月15日~30年1月31日まで、全10回にわたり開催しました。10名の申し込みでしたが、みなさん熱心に受講されました。

点筆でポツポツと書くことから始まり、最終講ではパソコンでの作業も体験しました。講師の齊藤宮子先生のサポートとして、かつしか点訳の会さんと点字グループ・アイさんが協力してくださいました。全講終了後には、「齊藤先生の講座をさらに受けたい」「点字のボランティアグループに参加してみたい」という方もいました。これからも点訳の勉強を続けて、点訳に関わる活動をしていただけるよう望んでいます。



最終講: パソコンでの  
入力を体験しました



第1講: 講座の最初に、  
区内点訳グループの紹介をしました





# みんなのコーナー



このコーナーでは皆さんからの写真投稿、情報などを募集しています！ボランティアの活動風景、あるいは皆さんに情報発信したいことなどをお寄せください。

また、私（個人）・私たち（グループ）の活動紹介をしてほしい！などもお知らせください。

カット前



カット後



## 髪の毛を寄付してきました！

特定非営利活動法人Japan Hair Donation & Charityでは、病気や、その治療のために髪の毛が抜ける・生えにくい子どもたちのために、無償で医療用ヘアウィッグを作成し提供しています。その材料となる髪の毛は寄付で賄われています。

今回、伸ばし放題だった髪の毛を寄付（ヘアドネーション）してきました。およそ30人分で1つのウィッグを作るのだそうです。ヘアドネーションをするには、必要な髪の毛の長さが31センチなどの条件があります。詳しくは「ヘアドネーション」で検索してみてください。賛同美容室も見ることができます。（職員：山野辺）

## センターだよりでつながる縁

ボランティアセンターだより11月号（第292号）を見て、個人ボランティアの小川さんが、「セントケアホームお花茶屋」でボランティア活動を始めました。今年の1月26日（金）、活動の初日を見学してきました。

この日は、カラオケ機器を使った「歌う会」でしたが、小川さんも一緒に歌ったり手拍子をしたりして、会場を盛り上げていました。この施設で長年活動している介護支援サポーターの方が進行する中、利用者さんやボランティアの方をはじめ、職場体験にきている中学生や、利用者さんのご家族など、地域の方々がたくさん参加したイベントとなりました。

小川さんが長く活動して下さることを願っています。



## ボランティア推進委員会報告

重点的な事業の実施経過や今後の取り組みなどの説明を受ける～依頼に対応できるボランティアの確保と養成が重要か～

2月8日（木）の午後、ウェルピアかつしかで第2回ボランティア推進委員会が開催されました。当日は事業の評価結果と来年度のボランティア活動推進事業の実施計画（案）の説明を受けました。

重点的な取り組みである災害ボランティア活動支援や生活支援ボランティアをはじめとした5つの事業について、過去3年間の実績についての評価と今後の方向性が示されました。ほとんどの活動がボランティアの高齢化や新たなボランティアが増えず、これまで通りの活動が年々難しくなっており、利用者やニーズも増えつつある中で、これらに対応するボランティアの確保が課題とのことでした。

来年度の実施計画については、音訳講座の開催やハンディキャブの車輻入替、他の災害支援団体との連携・体制作りを進めていくなどの説明がありました。これまで年2回開催されてきた推進委員会は次年度以降、特別な事業がない場合、年1回の開催になりました。（かつしか点訳の会 中里隆二さん）

ボランティアセンターだよりは、区内各駅ほか各配布協力先にも設置していただいております。配布協力先の詳しい情報はホームページをご覧ください。http://vc.katsushika-shakyo.com/

### ボランティアセンターからのお知らせ

「ボランティアセンターだより」は2カ月に1回、奇数月（5・7・9・11・1・3月）の15日発行です。ボランティアに関する情報は、偶数月に発行の「葛飾社協だより」にも掲載します。「葛飾社協だより」は「広報かつしか」に折込で、区内全戸に配布されます。「葛飾社協だより」の発行日は、4月25日、6月5日、8月25日、10月25日、12月5日、2月25日です。

